

# 埼臨技だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7  
TEL 048(824)4077 FAX 048(824)4095 URL:<http://www.sairingi.com/>  
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

## 第49回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

期 間：令和3年12月5日(日)開催

会 場：大宮ソニックシティ

テーマ：「前進」～新・時代への発信～

第49回 埼玉県医学検査学会  
実行委員長 濱田 昇一

第49回埼玉県医学検査学会は、令和3年12月5日(日)に開催されます。

今学会の実行委員長を務めさせていただきます、株式会社アムル上尾中央臨床検査研究所の濱田昇一と申します。不慣れですが、飯田眞佐栄学会長のもと菊池裕子事務局長、長岡勇吾運営部長、小関紀之学術部長、石井直美会計部長、神嶋敏子・飯野望学会担当理事2名をはじめとする20名のお力添えをいただき実りある学会になるよう努めて参りたいと思います。皆様のご支援・ご協力の程よろしくお願いたします。

今回の学会のテーマは「前進」～新・時代への発信～です。

新型コロナウイルスにより私たちの生活は一変しました。また私生活だけでなく、臨床検査においても様々な対応が必要とされました。私たちは「この難局を刻み、そして乗り越える」ために何が必要か、何ができるか、何をしなければならないかを考え、変わらなければならないという思いから、「前進」～新・時代への発信～といたしました。

本学会は、感染対策に十分配慮し現地での開催とWeb配信を行う「ハイブリッド開催」となりました。多くの会員の皆様への参加登録をお待ちしております。詳細につきましては、決定次第、埼臨技だより及びホームページにて掲載いたします。皆様ご期待ください。





## タスクシフティング Web討議会の開催

現在、日臨技では医師・看護師の働き方改革を目的に、臨床検査技師のタスクシフティングを推進しております。その一つとして、会員を対象にオンデマンドのWeb講習会を無料で行っております。またこの講習会を踏まえ、今後のタスクシフティングについて各都道府県技師会で討議し、討議内容を報告するよう要請がありました。

そこで埼臨技では下記の日程でタスクシフティングWeb討議会を開催することとしました。今回は導入しやすいと思われる項目を中心に、導入施設から経緯や方法を紹介していただき、今後導入を行える業務を模索・検討していければと思います。多くの会員の参加をお待ちしております。

開催日時：令和3年2月27日（土） 18時～19時

生涯教育：基礎（20点）

参加条件：日臨技のタスクシフティングWeb講習会受講修了者

参加には他の埼臨技研修会同様、事前登録を行ってください。



## 令和3年度 技師会会費 納入のお願い

令和3年度技師会会費納入の時期となりました。会費は前納制となっており、令和3年3月1日（月）に登録済み口座より振替となりますので、ご準備をお願いいたします。

また、不明な点につきましては、埼臨技事務所までご連絡をお願いいたします。

ご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

会費の内訳については下記のとおりとなります。

会費内訳

一般社団法人	日本臨床衛生検査技師会	会費	10,000円
公益社団法人	埼玉県臨床検査技師会	会費	5,000円
継 続 会 員 合 計			15,000円

**令和2年度  
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会  
第12回 理事会議事録**

日 時：令和3年1月14日(木) 19時00分より

場 所：埼臨技事務所

さいたま市浦和区領家7-14-7

議 題：Ⅰ. 行動報告 Ⅱ. 報告事項  
Ⅲ. 承認事項 Ⅳ. 議題

出 席：現地にて出席

(理事) 神山 松岡 猪浦 小山 長澤  
菊池 松尾 伊藤 笹野 神嶋  
石井 神戸 阿部 久保田  
長谷川

(監事) 遠藤

Zoomにて出席

(理事) 矢作 濱本 山口 長岡 飯野  
塚原 松寄

(監事) 細谷

本日の理事会の出席者は24名であった。理事の出席者は22名で、現在数22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。

議長は、定款第32条第1項より、神山清志会長が務めることとなった。

**Ⅰ. 行動報告 (令和2年12月10日～令和3年1月13日)**

12月10日(木) 令和2年度第11回理事会：

神山、矢作、松岡、猪浦、小山、  
濱本、長澤、菊池、松尾、伊藤、  
笹野、塚原、松寄、石井、神戸、  
長岡、久保田、長谷川、飯野、遠  
藤、細谷

12月12日(土) 日臨技予算委員会：神山

12月18日(金) 第49回埼玉県医学検査学会実行委員会：神嶋

12月19日(土) 日臨技共済委員会：神山

12月21日(月) 埼臨技予算委員会：

神山、松岡、猪浦、小山、濱本、  
長澤、山口、伊藤、石井、神戸、  
阿部、長岡

12月24日(木) 人間総合科学大学講義打ち合わせ：  
神山

12月25日(金) 日臨技関甲信支部調整会議：神山

12月31日(木) 埼臨技事務所巡回：長澤

1月2日(土) 埼臨技事務所巡回：小山

1月6日(水) 人間総合科学大学講義：神山

1月8日(金) 生涯教育プログラム2月・3月分

の行事登録作業：長谷川

1月13日(水) 日臨技共済制度WG会議：神山

**Ⅱ. 報告事項**

**1 事務局**

- 1) 12月17日(木)・12月24日(木) 埼玉医科大学病院発熱外来で検体採取実技研修会が行われ3名が受講した。
- 2) 当会より推薦していた家城正和氏(埼玉県立精神医療センター)の令和2年度公衆衛生事業功労者に対する一般財団法人日本公衆衛生協会会長表彰の受賞が決定した。
- 3) 12月20日(日) 埼玉医科大学病院中央検査部部長前田卓哉氏の指導の下、PCR実技研修会が行われ8名が受講した。
- 4) 埼玉医科大学病院の協力を得て進めているPCR実技研修会は8名定員で行い、予定していた3回の研修会が1月17日で終了する。今後の開催はWeb受講者の動向をみて検討する。
- 5) 1月6日(水)、神山会長が人間総合科学大学の講師としてWebにて講義を行った。尚、講義に関わる打ち合わせを12月24日(木)に行った。

**2 総務部**

- 1) 「埼臨技だより」第500号1月15日(金)発行予定。

**3 事業部 特になし**

**4 学術部**

- 1) 令和3年1月15日に埼臨技会誌Vol.67 No.2発行予定。

**5 精度保証部 特になし**

**6 会計部**

- 1) 令和2年度正会員費4名20,000円、入会金4名分4,000円、合計24,000円の入金があった。
- 2) 日臨技より生涯教育推進事業研修会助成金50,000円の入金があった。
- 3) 石井印刷へ、埼臨技だより第499号印刷代158,466円を支払った。
- 4) 12月21日(月)、予算委員会を開催した。  
(別紙資料1)

**7 精度管理委員会 特になし**

**8 一都八県会長会議 特になし**

**9 日臨技関甲信支部 特になし**

**10 日臨技 特になし**

**11 第49回埼玉県医学検査学会**

- 1) 12月18日(金) 第49回埼玉県医学検査学会第3回実行委員会が開催された。

(別紙資料2)

### Ⅲ. 承認事項

#### 1 事務局

##### 1) 会員動向(令和2年度分)

令和3年1月1日現在  
会員数 3,252名[令和元年度会員数3,144名]

(新入会員 228名)

賛助会員 78社[令和元年度 81社]

承認された。

##### 2) 令和2年度埼臨技臨時会員総会役員について (別紙資料3)

上記の件について、小山事務局長より資料説明があり、審議の結果、承認された。

#### 2 総務部 特になし

#### 3 事業部 特になし

#### 4 学術部

##### 1) 第48回埼玉県医学検査学会の優秀発表賞受賞者、学会長特別賞受賞者について

(別紙資料4)

上記の件について、長岡学術部長より資料説明があり、審議の結果、承認された。

##### 2) 病理研究班員の退任について

上記の件について、長岡部長より発言があり、審議の結果、承認された。

#### 5 精度保証部 特になし

#### 6 会計部 特になし

#### 7 精度管理委員会 特になし

#### 8 第49回埼玉県医学検査学会

##### 1) ZoomMeetingのアカウントの使用許可について

神嶋理事より、昨今のコロナ感染症増加

を鑑み、第49回実行委員会運営に際し集合型での開催が難しい現状にあり、埼玉県臨床検査技師会ZoomMeetingのアカウントの使用許可について説明があり、審議の結果、承認された。

### Ⅳ. 議題

#### 1 事務局

##### 1) 令和2年度総会議案書について

(別紙資料5)

上記の件について、長澤事務局次長より、資料説明があり、審議の結果、承認された。

##### 2) タスクシフティングWeb討議会の開催日程・方法について

上記の件について、猪浦副会長より発言があり、審議の結果、日臨技HPに掲載されている動画資料閲覧者を対象に、ZoomにてWeb討議会を2月27日18時より開催することとした。尚、討議会の開催案内については技師会HP、埼臨技だよりを使用する。

#### 2 総務部 特になし

#### 3 事業部 特になし

#### 4 学術部 特になし

#### 5 精度保証部 特になし

#### 6 会計部 特になし

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

## あ と が き

新型コロナ感染者の増加に歯止めがかからず、2回目の緊急事態宣言が1月8日に発令されました。今年の節分はそんな渦中にあり、例年のような著名人による豆まき等のイベントは中止されています。この状況だからこそ、無病息災を願い、各ご家庭で豆まきはせずとも恵方巻を食べたという方は結構いらっしゃるのではないのでしょうか。(私もここ数年食べています。)

この「恵方巻」を食べるといふ風習は関東では馴染みのないものでした。起源は諸説あり定かではないらしいですが、大阪では節分の日に太巻寿司を食べる風習がありました。1989年にそれを知った広島市のセブンイレブン社員の方が、「恵方巻」の名称を考案して販売を開始、徐々に範囲を拡大し1998年に全国展開したことで急速に普及したそうです。

こんな事を知ると踊らされているなど思う反面、知恵を使い生きていく人の逞しさも感じました。コロナ禍で様々な制限がある中、問題解決に知恵を絞って立ち向かっていきたいですね。



(笹野 記)